

# 研修手帳の記載手引き

先生方の研修記録を記載いただいた研修手帳は、専門医試験受験時に審査書類としてご提出いただいております。

提出された研修手帳の審査で判明した記載ミスについては、受験者に返却し、一次試験までに修正の上、再度提出いただいております。

次ページ以降に研修手帳審査で、よくある記載ミスをまとめました。

研修を開始される先生方におかれましては、こちらをご一読の上、研修手帳に記載をいただけますようお願い申し上げます。

専門医試験受験を円滑に進めるためにもご協力をお願いいたします。

日本精神神経学会 専門医研修委員会

(第1.1版 2024.3)

## 【6～7ページの「研修歴」記載の注意点】

研修歴記載欄の[研修期間]と[指導医の認定期間]との相違が多く見受けられます

⇒具体例) ①研修期間中に主たる指導医が指導医資格認定外、②研修期間中に研修施設が研修施設認定外  
受験時の再提出を未然に防ぐためにも、記載内容については施設ごとの研修終了日に必ず確認してください。

| (記入例)   | (修正例)   |
|---|---|
| <p>精神科研修歴</p> <p>研修開始日：(西暦) 年 月 日</p> <p>精神科専門医制度研修申請者</p> <p>氏名 個人印ではなく、施設の代表者印<br/>や施設印を捺印してください。</p> <p>生年月日</p> <p>卒業年次 大学 (西暦) 年卒業</p> <p>医籍登録者番号</p> <p>(西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日<br/>常勤*・非常勤(5日)</p> <p>当施設において上記期間研修したことを証明する。</p> <p>研修施設コード(6桁) 078364</p> <p>研修施設名 ●●病院</p> <p>施設長名 神経 強</p> <p>主たる指導医の会員番号(5桁) 78364</p> <p>指導医名(署名) 精神 太郎</p> <p>(注) 施設の印は施設代表者印</p> <p>(西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日<br/>常勤*・非常勤(日)</p> <p>当施設において上記期間研修したことを証明する。</p> <p>研修施設コード(6桁)</p> <p>研修施設名</p> <p>施設長名</p> <p>主たる指導医の会員番号(5桁)</p> <p>指導医名(署名)</p> <p>(注) 施設の印は施設代表者印</p> <p>※常勤とは、週4日(32時間)以上のことです。</p> | <p>(修正例)</p> <p>(西暦) 20●●年 ●月 ●日 ~ 20●●年 ●月 ●日<br/>常勤*・非常勤(5日)</p> <p>当施設において上記期間研修したことを証明する。</p> <p>研修施設コード(6桁) 078364</p> <p>研修施設名 ●●病院</p> <p>施設長名 神経 強</p> <p>主たる指導医の会員番号(5桁) <del>78364</del> 11783</p> <p>指導医名(署名) <del>精神 太郎</del> 日本 花子</p> <p>(注) 施設の印は施設代表者印</p> <p>(西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日<br/>常勤*・非常勤(日)</p> <p>当施設において上記期間研修したことを証明する。</p> <p>研修施設コード(6桁)</p> <p>研修施設名</p> <p>施設長名</p> <p>主たる指導医の会員番号(5桁)</p> <p>指導医名(署名)</p> <p>(注) 施設の印は施設代表者印</p> <p>(西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日<br/>常勤*・非常勤(日)</p> <p>当施設において上記期間研修したことを証明する。</p> <p>研修施設コード(6桁)</p> <p>研修施設名</p> <p>施設長名</p> <p>主たる指導医の会員番号(5桁)</p> <p>指導医名(署名)</p> <p>(注) 施設の印は施設代表者印</p> <p>※ 訂正印は必ず記載者の印を捺印してください。<br/>(指導医名修正の場合は指導医による捺印が必要です)</p> |

## 【研修評価表（35～65ページ）記載の注意点 I】

指導医認定期間外の先生に評価・署名を頂いているケースが多く見受けられます

（指導医評価日に指導医認定外の先生に署名されている）。

⇒認定期間外の指導医による評価は無効となり、再提出の対象となります。評価を受ける際は必ず指導医の先生の認定期間をご確認ください。

### 研修評価表

#### ■ ガイドライン総論 評価表

精神科専門医として必要な事項の到達と評価

自己及び指導医の評価

A：目標に達した B：ほぼ目標に達した C：更に努力を要する D：未経験

年次は、研修開始からの実務経験12ヶ月、24ヶ月、36ヶ月を意味します。

年次が3年を超える場合には、最終年次の評価を3の欄に記入して下さい。

#### I. 患者および家族との面接

①

|                           | 年次 | 自己評価 | 指導医評価 | 指導医署名 | 指導医評価年・月・日 |
|---------------------------|----|------|-------|-------|------------|
| ① 患者及び家族に対する接し方<br>ならびに説明 | 1  | A    | A     | 日本 花子 | 2014.3.31  |
|                           | 2  | A    | B     | 東京 勝  | 2015.3.31  |
|                           | 3  | A    | A     | 研修 学  | 2016.3.31  |
| ② 病歴聴取                    | 1  | A    | A     | 日*    | 2014.3.31  |
|                           | 2  | A    | B     | **    | 2015.3.31  |
|                           | 3  | A    | A     | **    | 2016.3.31  |

②

③

①

#### ※指導医署名について※

最初の署名欄の先頭（※1）には自筆フルネームにて署名。以降については、同一の指導医であれば、印鑑でも可。「指導医評価年・月・日」も同様。矢印（↓）や「」による省略は認められません。

②

#### ※※要確認※※

##### ※指導医認定期間と指導医評価日について※

- ・指導医評価日が署名いただいた指導医の指導医認定期間内であるかご確認ください。
- ・指導医認定期間外の日付での署名の場合、評価が認められず再提出となります

③

#### ※評価日について※

原則、評価日は研修開始からの実務経験[12ヶ月目、24ヶ月目、36ヶ月目]に記載してください。

#### 【具体例】

研修開始後10ヶ月目まではA病院、11～12ヶ月はB病院で勤務した場合、A病院のほうが勤務実績が長くとも評価は12ヶ月目に在籍したB病院で記載してください。

## 【研修評価表（35～65ページ）記載の注意点 II】

訂正方法について、不備が多くみられます。

⇒具体例) ①訂正印の漏れ、②未使用のページ糊付けが取れた状態で到着

受験時の再提出を未然に防ぐためにも、記載内容については下記注意事項を必ずご確認ください。

④

I

#### II. 疾患の概念と病態の理解

|                      | 年次 | 自己評価 | 指導医評価 | 指導医署名 | 指導医評価年・月・日 |
|----------------------|----|------|-------|-------|------------|
| ① 各疾患の概念の理解と病態の把握    | 1  | A    | B     | 日本 花子 | 2014.3.31  |
|                      | 2  | A    | B     | 東京 勝  | 2015.3.31  |
|                      | 3  | A    | A     | 研修 学  | 2016.3.31  |
| ② 各疾患に関する代表的な成因仮説の理解 | 1  |      |       |       |            |
|                      | 2  |      |       |       |            |
|                      | 3  |      |       |       |            |

学会 二郎  
2014/3/31

II

未使用の  
ページを  
コピーし貼付

④

#### ※記載事項の訂正について※

下記2つのいずれかの方法により訂正をお願いします。

#### I 【訂正印必要】原紙を修正

訂正したい箇所に二重取り消し線の上、記載者本人の訂正印を捺印してください。

#### II 【訂正印不要】未記載の当該ページを貼付

(1)使用していない手帳の当該ページを貼付

(2)使用していない手帳をお持ちの方から該当ページをコピーをいただき、貼付

※元の記載が見えないよう、全面糊付けして添付してください。（四隅に押印は不要です）